

よんかま CS だより



しゃかいか ひ たいけん ねんせい 社会科 火おこし体験 3年生 (2/4)

しゃかいか
社会科でむかしのくらしのようすについて学んできた
まな
3年生。七輪を使って火をおこし、生あられを炒ったり、
お餅を焼いたりする“火おこし体験”をしました。

5,6人の班で1つの七輪を使うため、各班にCSおう
えん隊の方にも入っていただき、子どもたちと一緒に火
おこし体験スタートです。

マッチを擦って新聞紙に火を点ける作業だけでも
くせん
苦戦していた子どもたち。当日は強風ということもあり、マッチの火が消えないよう風を遮る工夫をして仲間をサポートする姿も見られました。

CSおうえん隊の方から、あられ炒りのコツや海苔を美味しく食べるためのテクニックを教えてもらった子どもたちは出来上がったあられやお餅をニコニコ笑顔で頬張っていました。

子どもたちは火おこし体験を通して、地域の方と触れ合い楽しく交流しただけでなく、むかしの人が食材を煮炊きするのに、その当時、いろいろな知恵や思いをもって生活していたことや、火のありがたさなどを身をもって学びました。

火おこし体験を実施するにあたり、七輪の台や消炭、海苔やお餅の用意や後片付けまでCSおうえん隊の方々にお世話になりました。



あらためてご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



☆子どもたちは先生や親ではない大人との関わりの中で、多くのことを学んでいます☆